

サミット宣言

奈良県斑鳩町長 中西 和夫



はじめに、第10回世界遺産サミットin斑鳩の総括をさせていただきます。

まず、昨日、本日の二日間にわたりまして、「温・故・知・新」、「歴史から学び」、「現在（いま）を知り」、「未来を創る」というテーマで、さまざまな視点から議論をしていただいたところでございます。みなさま方には本当にありがとうございました。

昨日のパネルディスカッションの1でございますけども、「【歴史から学ぶ】近世から近代における世界文化遺産の観光史」をテーマとして、近世以降のそれぞれの文化財や観光状況、また世界遺産に登録されてからの各地域の状況や課題について、さらには世界遺産をいかにしてまちづくりの中でどのように保存し、継承し、活用していくべきか、各地域の取組みやそれぞれの方向性等についてご意見をいただいたところでございます。

また、パネルディスカッションの2では、「【現在（いま）を知る】歴史・文化遺産都市を支える『まちづくり』」をテーマとして、歴史・文化遺産都市から見た斑鳩町の魅力や課題、またその課題解決に向けた方策について、郷土愛の醸成と次代を担う人間の育成などを含めた今後のまちづくりのあり方について、ご意見をいただきました。

また、本日の講演で、JTBの山北様によります「【未来を創る】持続可能な観光を考える～文化遺産とツーリズム産業からの視点～」と題しまして、国内の世界遺産をはじめツーリズム産業の関わりやこれからの観光の役割について、ご講演をいただきました。

観光は交通機関や旅館、ホテルにとどまらず、講師のお話にありましたように、人を満たす、また社会を発展させるといったこと、その周辺の産業や農業を巻き込んだ裾野の広い総合産業と言われております。地域の

経済社会の発展に向けて、ツーリズム産業、行政がどのように関わっていくのか、参考にさせていただくところが多々あったように思います。

次に、首長会議でございます。

10名の首長様にご参加をいただきまして、各地域における世界遺産の紹介と景観保全等の取組みやインバウンド状況など、世界遺産の価値や保存の重要性、持続可能な観光への取組み、世界遺産の地域に対する誇りと愛着を育み、地域が一体となって調和の取れた観光に努めておられることを再認識させていただきました。

続きまして、サミット宣言に入らせていただきたいと思います。

今回の宣言文については、世界遺産の継承と各地域の連携といった、引き続き継続した取組みが必要な内容については引き継ぎつつ、国連が掲げたSDGsの実現に向けた持続可能な観光の取組み・推進、また、世界遺産を核として地域の特色を活かし、地域との調和のとれた観光振興を図ることにより、世界遺産の地域に対する誇りと愛着を育み、活力と魅力のある持続可能なまちづくりの実現を目指すことについて、宣言文に入れさせていただきたいというふうに考えるところでございます。

このような内容でサミット宣言を作成したいと思いますが、みなさま方、これよろしいでしょうか。

（拍手）

はい、ありがとうございます。

それでは、私のほうからサミット宣言を発表させていただきますというふうに思います。

司会

それでは、サミット宣言をお願いいたします。

首長のみなさま、お手数でございますが、お机のほうにお進みくださいますでしょうか。恐れ入ります。

キャンペーン大使の方々はいらっしゃいますか。

それでは、サミット宣言をお願いいたします。

奈良県斑鳩町長 中西 和夫



2023世界遺産サミット「斑鳩宣言」

私たち日本人は、多彩な歴史と四季がおりなす豊かな自然の中で、人と人、人と自然の共生により、独自の文化を育んできました。

この自然と文化は、それを取り巻く時代の移り変わりの中で、多くの人々の手によって、守り、活かされながら受け継がれ、今日の豊かな社会を実現してきました。

我が国が有する25の世界遺産は、これら日本の自然や文化の結晶とも言うべき、貴重な財産であります。

私たち世界遺産サミットの参加者は、ここ斑鳩の地で、改めて世界遺産のかけがいのない価値と諸課題を共有し、確実な継承に向けた保存と活用の一層の推進を図るため、引き続き、相互に連携・協力して取り組むことを確認しました。

よってここに、その成果として、次のことを宣言します。

- 先人から受け継いだ人類共通のかけがえのない財産として、世界遺産の価値と保存への取組みの重要性を再認識し、地域全体で守り、大切に育み、未来へとつなぎます。
- 世界遺産サミットが第10回の節目を迎え、これまで以上に世界遺産が所在する地域の連携を深め、広くその魅力を発信し、持続可能な観光の取組みをすすめます。
- 世界遺産を核として地域の特色を活かし、地域との調和のとれた観光振興を図ることにより、世界遺産や地域に対する誇りと愛着を育み、活力と魅力のある持続可能なまちづくりの実現をめざします。

令和5年10月29日

第10回世界遺産サミット参加者一同

(拍手)

総合司会

サミット宣言については、会場のみなさまの大きな拍手をもちまして、サミット宣言案の採択とさせていただきます。ありがとうございました。

もう一度拍手をお願いいたします。

(拍手)

ありがとうございます。

ただいま、2023年世界遺産サミット「斑鳩宣言」が採択されました。

中西町長はじめ各自治体の首長のみなさま、ありがとうございました。

いま一度、みなさまに大きな拍手をお送りくださいませ。

(拍手)

それでは、ここから約5分間ほど、フォトセッションとさせていただきます。壇上のみなさまはそのままお待ちくださいますようお願いいたします。

報道関係のみなさま、どうぞ舞台の前までお進みくださいませ。

(フォトセッション)





第10回世界遺産サミット in 斑鳩

～温・故・知・新「世界遺産の普遍的価値の継承と活用をデザインする持続可能な地域づくり」～

2023世界遺産サミット「斑鳩宣言」

私たち日本人は、多彩な歴史と四季がおりなす豊かな自然の中で、人と人、人と自然の共生により、独自の文化を育んできました。

この自然と文化は、それを取り巻く時代の移り変わりの中で、多くの人々の手によって、守り、活かされながら受け継がれ、今日の豊かな社会を実現してきました。

我が国が有する25の世界遺産は、これら日本の自然や文化の結晶とも言うべき、貴重な財産であります。

私たち世界遺産サミットの参加者は、ここ斑鳩の地で、改めて世界遺産のかけがいのない価値と諸課題を共有し、確実な継承に向けた保存と活用の一層の推進を図るため、引き続き、相互に連携・協力して取り組むことを確認しました。

よってここに、その成果として、次のことを宣言します。

- 一 先人から受け継いだ人類共通のかけがえのない財産として、世界遺産の価値と保存への取組みの重要性を再認識し、地域全体で守り、大切に育み、未来へとつなぎます。
- 一 世界遺産サミットが第10回の節目を迎え、これまで以上に世界遺産が所在する地域の連携を深め、広くその魅力を発信し、持続可能な観光の取組みをすすめます。
- 一 世界遺産を核として地域の特色を活かし、地域との調和のとれた観光振興を図ることにより、世界遺産や地域に対する誇りと愛着を育み、活力と魅力のある持続可能なまちづくりの実現をめざします。

令和5年10月29日

第10回世界遺産サミット参加者一同

閉会式

司会

いよいよ第10回世界遺産サミットin斑鳩も閉会の時間となってまいりました。

最後に、公益社団法人日本観光振興協会交流促進部門 部長 近藤亜子様から閉会のご挨拶をお願いいたします。

近藤様お願いいたします。

公益社団法人日本観光振興協会交流促進部門 部長 近藤 亜子



ただいまご紹介に預かりました、日本観光振興協会の近藤と申します。

当協会は、観光部門のナショナルセンターといたしまして、約700ほどの観光組織で成り立っております。日本の観光地域づくりから観光情報の整備や人材育成まで多岐にわたり、日本の観光振興に資する取組みを行っているところでございます。

昨日来、オーバーツーリズムという課題が喫緊の課題としてあげられてまいりましたが、協会においても、平日旅行の促進としまして、需要分散であったり平準化に向けた取組みにも強化しているところでございます。

私は、インバウンドを中心とする双方向交流事業に携わっておりまして、来週も台湾で行われます大きな旅行博に、いろんな自治体のみなさまと一緒に行かせていただくんですけども、インバウンドのキーワードとして、高付加価値化という言葉がたびたび登場しました。

先ほど、斑鳩宣言でもありますように、世界遺産は日本の自然と文化の結晶ともいべきかけがえのない財産であると。まさにそのとおりでございます。観光産業に携わる者として、この本質や奥深さをしっかりと国内外のお客様にお伝えしていく必要があるということを、改めて強く思った次第でございます。

また私は、実は先ほど来、文化庁の話が出ましたが、

文化庁で以前、国宝や重要文化財といった国指定文化財等の発信や、デジタルアーカイブの事業にちょっと携わっていたことがございまして、この斑鳩のサミットというのは、本当に大変楽しみにしてまいりました。

2年前に東博、東京国立博物館で1400年遠忌記念としまして、「聖徳太子と法隆寺」という特別展がございまして、金堂にある薬師如来坐像などはお越しになられてましたが、昨日、救世観音、百済観音という、ここでしかお目にかかれない仏様を拝むことができて、もう本当に感激ひとしおでございます。

ここに来る前に、平成8年に法隆寺の長老であられた高田良信様の『世界文化遺産法隆寺』というご本を読んでございまして、その中に、「1400年もの長い年月にわたり法隆寺を支えてきたものは、深い信仰と多くのみなさま方の献身的なご努力だった。」というようなくだりがございまして、まさにその言葉を肌で感じた2日間でございます。

「太子への尊崇の心が斑鳩で育まれてきた。」という、昨日の大野執事長様のお言葉は、大変私にも心に刻まれたものでございました。

今日、お越しになられているみなさま方をはじめとする25の世界遺産のみなさま方については、同じようにやはり長い年月、非常なご努力をして守り、そして未来に伝える努力をなされてきたのだなということを感じております。

私どもも、こういったみなさま方の世界遺産の魅力発信であったり、観光振興について、今後ともぜひお手伝いをさせていただきたいと思っております。

それでは、みなさま方のご発展を祈念いたしまして、閉会の辞とさせていただきます。

来年またお会いできますのを心より楽しみにしております。

どうもありがとうございました。

司会

近藤様ありがとうございました。

以上をもちまして、全てのプログラムが終了いたしました。

これをもちまして、第10回世界遺産サミットin斑鳩の閉幕とさせていただきます。

みなさま、2日間にわたり、また長時間にわたりご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

お忘れ物のないようにお気をつけてお帰りくださいませ。

本当にありがとうございました。

パネルディスカッション紹介

開催日時
場所

令和5年10月28日(土) 13:00~14:30
法隆寺聖徳会館(奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1番13号)

歴史から学ぶ 近世から近代における世界文化遺産の観光史

世界文化遺産の現状と課題を見つめなおし、世界文化遺産を将来世代にどのように保存・継承していくべきかについて、4地域の世界文化遺産の近世から近代の観光の歴史(観光史)を事例として議論を交わしました。

モデレーター	斑鳩町教育委員会事務局生涯学習課 参事	平田 政彦
パネリスト	京都橘大学 非常勤講師	森下 恵介
	京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課 係長	堀 大輔
	日光市教育委員会事務局文化財課 係長	北山 建穂
	堺市博物館 学芸員	白神 典之



パネルディスカッション2 紹介

開催日時
場所

令和5年10月28日(土) 15:00~16:45
法隆寺聖徳会館(奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1番13号)

いま
現在を知る

歴史・文化遺産都市を支える『まちづくり』

歴史・文化遺産都市としての「斑鳩」が、その価値を失わせることなく、将来世代にいかにもその魅力や価値を引き継いでいくべきか、またそのために必要な「まちづくり」とは何かについて、それぞれの立場から議論を交わしました。

モデレーター

帝京大学経済学部 教授 / 奈良県立大学 名誉教授

麻生 憲一

パネリスト

法隆寺 執事長

大野 正法

斑鳩町教育委員会 教育長

山本 雅章

奈良県産業・観光・雇用振興部観光局 局長

谷垣 裕子

株式会社JTB総合研究所 主席研究員

熊田 順一



サミット会議のようす

開催日時
場所

令和5年10月29日(日) 9:00~13:10
法隆寺聖徳会館(奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1番13号)



PRブース紹介



PRブース紹介



広報 (ポスター)



「法隆寺地域の仏教建造物」
世界遺産登録30周年記念

入場無料
事前申込
必須

第10回 世界遺産サミット in 斑鳩

～温・故・知・新「世界遺産の普遍的価値の継承と活用をデザインする持続可能な地域づくり」～

2023
10/28日(土)・29日(日)



28日(土) 13:00～16:30 (開場 12:30)

【パネルディスカッション】 13:00～14:30

歴史から学ぶ 近世から近代における世界文化遺産の観光史

モデレーター 斑鳩町教育委員会事務局 生涯学習課 係長 平田 政彦 氏

パネリスト 京都橘大学 非常勤講師 森下 恵介 氏

京都市文化市民局文化芸術都市推進室 文化財保護課 係長 堀 大輔 氏

日光市教育委員会事務局 文化財課 係長 北山 建輝 氏

堺市博物館 学芸員 白神 典之 氏

【パネルディスカッション2】 15:00～16:30

現在を知る 歴史・文化遺産都市を支える「まちづくり」

モデレーター 帝京大学経済学部教授/奈良県立大学名誉教授 麻生 憲一 氏

パネリスト 法隆寺 執事長 大野 正法 師

斑鳩町教育委員会 教育長 山本 雅章 氏

奈良県産業・観光・雇用振興部 観光局 局長 谷垣 裕子 氏

株式会社JTB総合研究所 主席研究員 熊田 順一 氏

29日(日) 9:00～13:00 (開場 8:30)

【サミット会議】

サミット開会式

法隆寺法話 聖徳宗第7代管長/法隆寺第130代住職 古谷 正覚 師

報告 パネルディスカッション1 森下 恵介 氏

パネルディスカッション2 麻生 憲一 氏

未来を創る

持続可能な観光を考える

～文化遺産とツーリズム産業からの視点～

講師 株式会社JTB代表取締役社長執行役員/UNWTO賛助加盟員アジア太平洋地区代表理事 山北 栄二 郎 氏

首長会議

サミット宣言

閉 会

【法 話】29日(日)
ふるや しょうやく
古谷 正覚 師
聖徳宗第7代管長/法隆寺第130代住職



【講 演】29日(日)
やまた えいじろう
山北 栄二 郎 氏
株式会社JTB代表取締役社長執行役員/UNWTO賛助加盟員アジア太平洋地区代表理事



【総合司会】28日(土)・29日(日)
東海道・山陽・九州・西九州
新幹線車内アナウンス担当 藍坂 京子 氏



二次元バーコードからお申込ください!

事前申込
受 付



開催場所 法隆寺聖徳会館

主催 第10回 世界遺産サミット in 斑鳩 実行委員会 ●斑鳩町 ●斑鳩町教育委員会 ●一般社団法人斑鳩町観光協会 ●観光庁
一般財団法人自治総合センター ●公益社団法人日本観光振興協会 ●一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 ●奈良県

後援 ●総務省 ●環境省 ●文化庁 ●歴史街道推進協議会 ●NPO法人世界遺産アカデミー ●公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 ●2025年日本国際博覧会とともに、地域の未来社会を創造する首長連合

協力 法隆寺

広報 (チラシ)

表

「法隆寺地域の仏教建造物」
世界遺産登録30周年記念

入場無料
事前申込
必須

第10回 世界遺産サミット in 斑鳩

～温・故・知「世界遺産の普遍的価値の継承と活用をデザインする持続可能な地域づくり」～

2023 10/28日(土)・29日(日)



二次元QRコードから
お申し込みください!

事前申込受付



開催場所 法隆寺聖徳会館

<p>主催</p> <p>第10回世界遺産サミット in 斑鳩 実行委員会</p> <p>斑鳩町 ● 斑鳩町教育委員会 ● 一般社団法人斑鳩町観光協会 斑鳩地保野 ● 文化遺産ビューリスム産業から視点 賛助人 法隆寺 ● 公益社団法人日本観光振興協会 ● 一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 ● 奈良県 ● 一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 ● 奈良県 ● 一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 ● 奈良県</p> <p>協賛</p> <p>法隆寺</p> <p>● 斑鳩町 ● 斑鳩町教育委員会 ● 一般社団法人斑鳩町観光協会 ● NPO法人世界遺産アカデミー ● 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 ● 2025年日本国際博覧会協会とともに、地域の未来を創造する若者達達</p>	<p>協力</p> <p>法隆寺</p> <p>● 斑鳩町 ● 斑鳩町教育委員会 ● 一般社団法人斑鳩町観光協会 ● NPO法人世界遺産アカデミー ● 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 ● 2025年日本国際博覧会協会とともに、地域の未来を創造する若者達達</p>
---	---

裏

法話 | 29日(日)



古谷 正賢 師

聖徳宗第7代管長 / 法隆寺第130代住職

難波大学卒業後、法隆寺にて執事・執事長などを歴任、令和2年に聖徳宗第7代管長・法隆寺第130代住職に就任。

講演 | 29日(日)



山北 栄二郎 氏

株式会社JTB 代表取締役社長執行役員 / UNWTOアジア加盟国副会長 / アジア太平洋地区代表理事

早稲田大学卒業後、JTB入社、JTB代表などを歴任し、常務執行役員を経て令和2年6月より現職。福岡県出身。

総司会 | 28日(土)・29日(日) 脇坂 京子 氏

東海大学・山梨・九州・西九州新幹線車内アナウンス担当

28日(土) 13:00～16:30 (開場 12:30)

パネルディスカッション1 13:00～14:30

歴史から学ぶ 近世から近代における世界文化遺産の観光史

斑鳩町教育委員会事務局 生涯学習課 理事 **平田 政彦 氏**

モデレーター 京都府立総合政策大学 非常勤講師 **森下 恵介 氏**

パネリスト 京都府立総合政策大学 非常勤講師 **森下 恵介 氏**
京都府文化市民局文化芸術部 文化政策課 課長 **堀 大輔 氏**
日北市教育委員会事務局 文化財課 係長 **北山 建輔 氏**
堺市博物館 学芸員 **白神 典之 氏**

パネルディスカッション2 15:00～16:30

歴史を知る 歴史文化遺産都市を支える「まちづくり」

モデレーター 奈良大学経済学部教授 / 奈良県立大学名誉教授 **麻生 肇一 氏**

パネリスト 法隆寺 執事長 **大野 正法 師**
斑鳩町教育委員会 教育長 **山本 雅章 氏**
奈良県産業 観光・雇用振興部 観光局 局長 **谷垣 祐子 氏**
株式会社JTB総合研究所 主席研究員 **熊田 順一 氏**

29日(日) 9:00～13:00 (開場 8:30)

サミット冒頭

サミット開会式

法隆寺法話 聖徳宗第7代管長 / 古谷 正賢 師
法隆寺第130代住職

報告 パネルディスカッション1 森下 恵介 氏
パネルディスカッション2 麻生 肇一 氏

講演

未来を語る 持続可能な観光を考える ～文化遺産とツーリズム産業からの視点～

講師 株式会社JTB代表取締役社長執行役員 / 山北 栄二郎 氏
UNWTO加盟国副会長 / アジア太平洋地区代表理事

首長会議

サミット宣言

閉会

アクセス

法隆寺聖徳会館
奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1番13号

※記載の内容は予告なく変更する場合があります

お問合せ | 第10回 世界遺産サミット in 斑鳩実行委員会事務局 (斑鳩町教育委員会事務局生涯学習課内)
〒636-0198 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号 **TEL: 0745-74-1001**
FAX : 0745-74-6784 / E-mail : syougai@town.ikaruga.nara.jp

表

「法隆寺地域の仏教建造物」
世界遺産登録30周年記念

第10回 世界遺産サミット in 斑鳩

～温・故・知「世界遺産の普遍的価値の継承と活用をデザインする持続可能な地域づくり」～

2023 10/28日(土)・29日(日)



開催場所 法隆寺聖徳会館

<p>主催</p> <p>第10回世界遺産サミット in 斑鳩 実行委員会</p> <p>斑鳩町 ● 斑鳩町教育委員会 ● 一般社団法人斑鳩町観光協会 斑鳩地保野 ● 文化遺産ビューリスム産業から視点 賛助人 法隆寺 ● 公益社団法人日本観光振興協会 ● 一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 ● 奈良県 ● 一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 ● 奈良県</p> <p>協賛</p> <p>法隆寺</p> <p>● 斑鳩町 ● 斑鳩町教育委員会 ● 一般社団法人斑鳩町観光協会 ● NPO法人世界遺産アカデミー ● 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 ● 2025年日本国際博覧会協会とともに、地域の未来を創造する若者達達</p>	<p>協力</p> <p>法隆寺</p> <p>● 斑鳩町 ● 斑鳩町教育委員会 ● 一般社団法人斑鳩町観光協会 ● NPO法人世界遺産アカデミー ● 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 ● 2025年日本国際博覧会協会とともに、地域の未来を創造する若者達達</p>
--	---

裏

29日(日) 9:00～13:00 (開場 8:30)

サミット冒頭

サミット開会式 8:00～

オープニングセレモニー 斑鳩町立斑鳩小学校 読書会開クラブ

賛助人挨拶 賛助人挨拶
賛助人挨拶 賛助人挨拶
賛助人挨拶 賛助人挨拶

法隆寺法話 8:55～

聖徳宗第7代管長 / 法隆寺第130代住職 **古谷 正賢 師**

報告 10:15～

パネルディスカッション1 **森下 恵介 氏** パネルディスカッション2 **麻生 肇一 氏**

講演 10:45～

未来を語る 持続可能な観光を考える ～文化遺産とツーリズム産業からの視点～

講師 株式会社JTB代表取締役社長執行役員 / 山北 栄二郎 氏
UNWTO加盟国副会長 / アジア太平洋地区代表理事

首長会議 11:25～

首長宣言 一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 代表団長 **井戸 智樹 氏**

サミット宣言 12:35～

閉会 12:50～

28日(土) 13:00～16:30 (開場 12:30)

パネルディスカッション1 13:00～14:30

歴史から学ぶ 近世から近代における世界文化遺産の観光史

斑鳩町教育委員会事務局 生涯学習課 理事 **平田 政彦 氏**

モデレーター 京都府立総合政策大学 非常勤講師 **森下 恵介 氏**

パネリスト 京都府立総合政策大学 非常勤講師 **森下 恵介 氏**
京都府文化市民局文化芸術部 文化政策課 課長 **堀 大輔 氏**
日北市教育委員会事務局 文化財課 係長 **北山 建輔 氏**
堺市博物館 学芸員 **白神 典之 氏**

パネルディスカッション2 15:00～16:30

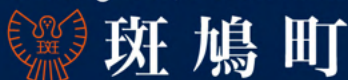
歴史を知る 歴史文化遺産都市を支える「まちづくり」

モデレーター 奈良大学経済学部 教授 / 奈良県立大学 名誉教授 **麻生 肇一 氏**

パネリスト 法隆寺 執事長 **大野 正法 師**
斑鳩町教育委員会 教育長 **山本 雅章 氏**
奈良県産業 観光・雇用振興部 観光局 局長 **谷垣 祐子 氏**
株式会社JTB総合研究所 主席研究員 **熊田 順一 氏**



Visiting Old, Learn New



令和6年(2024年)3月発行
第10回 世界遺産サミット in 斑鳩 実行委員会

主
催

第10回 世界遺産サミット in 斑鳩 実行委員会

- 斑鳩町 ● 斑鳩町教育委員会 ● 一般社団法人斑鳩町観光協会
- 観光庁 ● 公益社団法人日本観光振興協会
- 一般社団法人世界文化遺産地域連携会議 ● 奈良県

一般財団法人自治総合センター

協
力

法隆寺

後
援

- 総務省 ● 環境省 ● 文化庁 ● 歴史街道推進協議会
- NPO法人世界遺産アカデミー
- 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
- 2025年日本国際博覧会とともに、地域の未来社会を創造する首長連合